



元気いっぱい やる気いっぱい 笑顔いっぱい

せのうえ

瀬上小学校だより

令和6年1月9日(金)
第21号(地域回覧版)
文責:校長 高橋哲也

第3学期スタート! “なりたい自分”に近づく毎日を

令和6年、第3学期のスタートです!

大きなケガや病気、事故などの連絡もなく、子どもの明るい笑顔とともに本日を迎えることができ、とてもうれしく思っています。

冬休み中のご家庭でのお声かけに、心から感謝いたします。
ありがとうございました。

本日の始業式、まずは1月1日の能登半島地震で被災した皆様に対して、子どもたちといっしょに思いを寄せました。

そして、冬休みのふり返りをした後に、新しい年のスタート、3学期のスタートにあたり、次の2つの話をしました。



【始業式は低温のため、放送で行いました。】

◇ “夢”をもつことの大切さについて

未来の自分に大きな“夢”をもちましょう!

「こんなことができるようになりたい。」「こんな人になりたい。」「こんな仕事に就きたい。」など、なりたい自分の姿をしっかりと思い描きましょう!

みんなの人生は始まったばかり、たくさんの可能性を秘めています。

今からがんばりを続ければ、できないことは何もありません。

時間はかかっても、必ず“夢”に近づくことができます!

自分の未来に“夢”をもってがんばる3学期に、1年間にしていきましょう!

◇ 瀬上小学校としての“夢”について

今年の瀬上小学校の“夢”を決めました。

「何かの日本一を目指したい!」と思ったのです。

では、何の“日本一”を目指しましょう?

1学期も2学期もみんなががんばってきた“あいさつ”で日本一を目指すことにしました!

どんな“あいさつ”ができるようになれば、日本一と言えるのでしょうか?

みんなの考えも聞きながら、全員で“あいさつ日本一の瀬上小”を目指したいと思います。

皆さん一人ひとりが、今より1ランク、2ランク、あいさつのレベルを上げることができるよう、今年もがんばりましょう!

2学期の“あいさつ名人”に続いて、目標は高く、3学期は“あいさつ日本一”を目指します! できるような気がしているのは、きっと私だけではないと思います。

子どもたちには、自分の未来に大きな“夢”や“希望”をもってほしいと願っています。

そして、私たち教職員も、子どもたちの未来に、学校の未来に大きな“夢”をもって支えていきます。

そのために、私たちは大いに“夢”や“希望”を語り、子どもたちの心を育てていきます。

保護者の皆様、地域の皆様、3学期、そして、令和6年も、どうぞよろしく願いいたします。